

村民・保護者アンケート結果の公開について

村教育委員会では、4月21日から5月19日まで開催された村政座談会において、義務教育学校「球磨清流学園」一体型校舎建設に関して説明をしました。

説明内容を踏まえ、住民の皆様や保護者の皆様にアンケートを実施し、たくさんのご意見をいただきました。

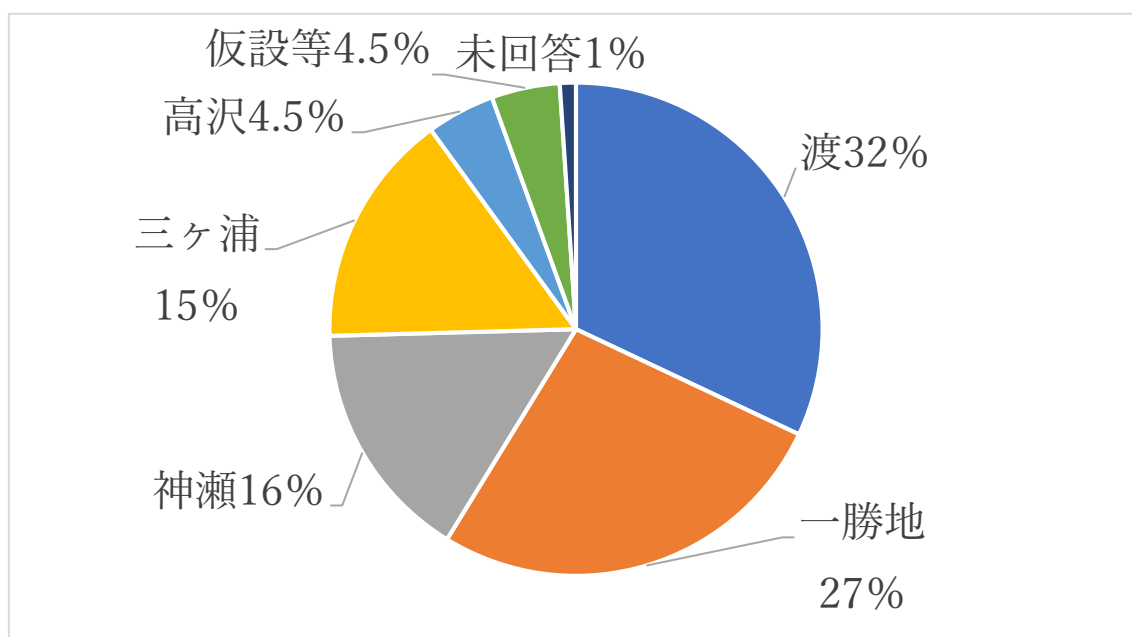
つきましては、アンケート結果及び皆様から頂いたご意見を紹介します。

義務教育学校一体型校舎に関するアンケート結果

【住民アンケート】回収率 62.3%(759/1217)

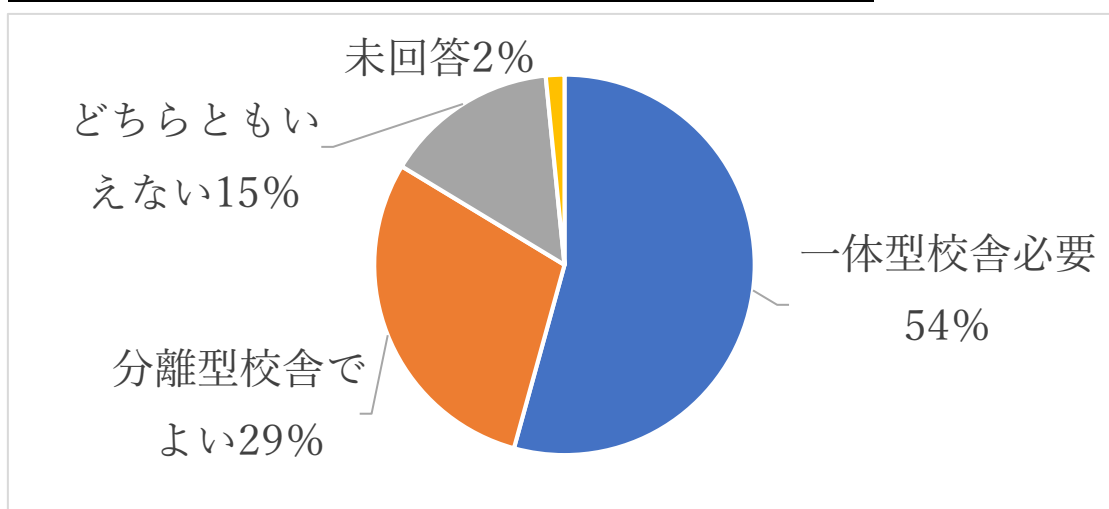
問1 お住まいの地域

| | | |
|-------|------|------|
| ア 渡 | 243人 | 32% |
| イ 一勝地 | 203人 | 27% |
| ウ 神瀬 | 120人 | 16% |
| エ 三ヶ浦 | 117人 | 15% |
| オ 高沢 | 34人 | 4.5% |
| カ 仮設等 | 34人 | 4.5% |
| 未回答 | 8人 | 1% |
| 計 | 759人 | 100% |



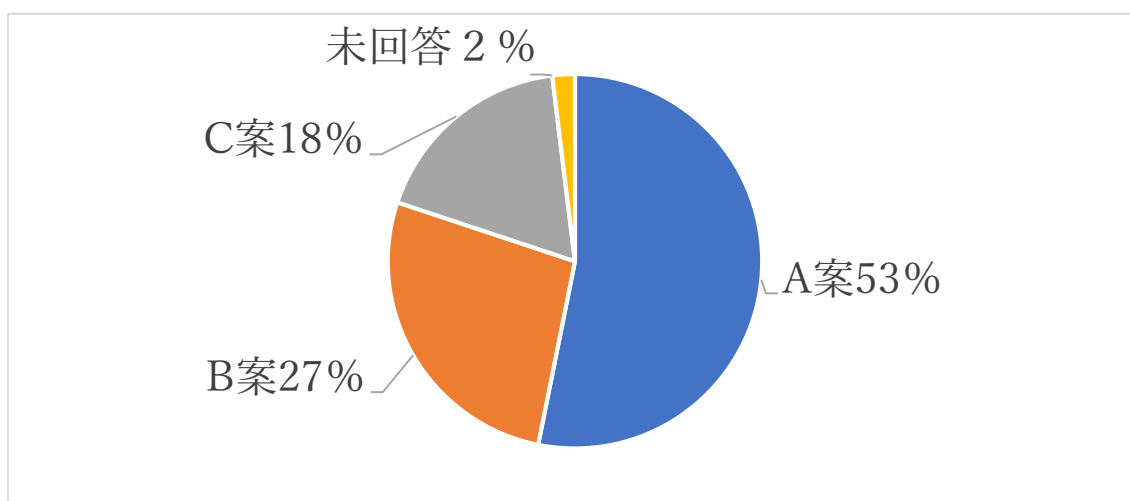
問2 一体型校舎建設について

| | | |
|-------------|-------|------|
| ア 一体型の校舎は必要 | 412 人 | 54% |
| イ 分離型の校舎でよい | 223 人 | 29% |
| ウ どちらともいえない | 112 人 | 15% |
| 未回答 | 12 人 | 2% |
| 計 | 759 人 | 100% |



問3 一体型校舎の建設場所

| | | |
|---------------------|-------|------|
| ア A案(渡・運動公園に新築) | 219 人 | 53% |
| イ B案(一勝地・球磨中を解体後新築) | 111 人 | 27% |
| ウ C案(一勝地・球磨中を改修増築) | 74 人 | 18% |
| 未回答 | 8 人 | 2% |
| 計 | 412 人 | 100% |



一体型校舎建設について寄せられた主な意見を紹介します。

A 案①安全性が高く防災施設の拠点となる②工期が早い③人口の増加が見込める

B 案①村の中心である②通学距離時間を考慮してほしい

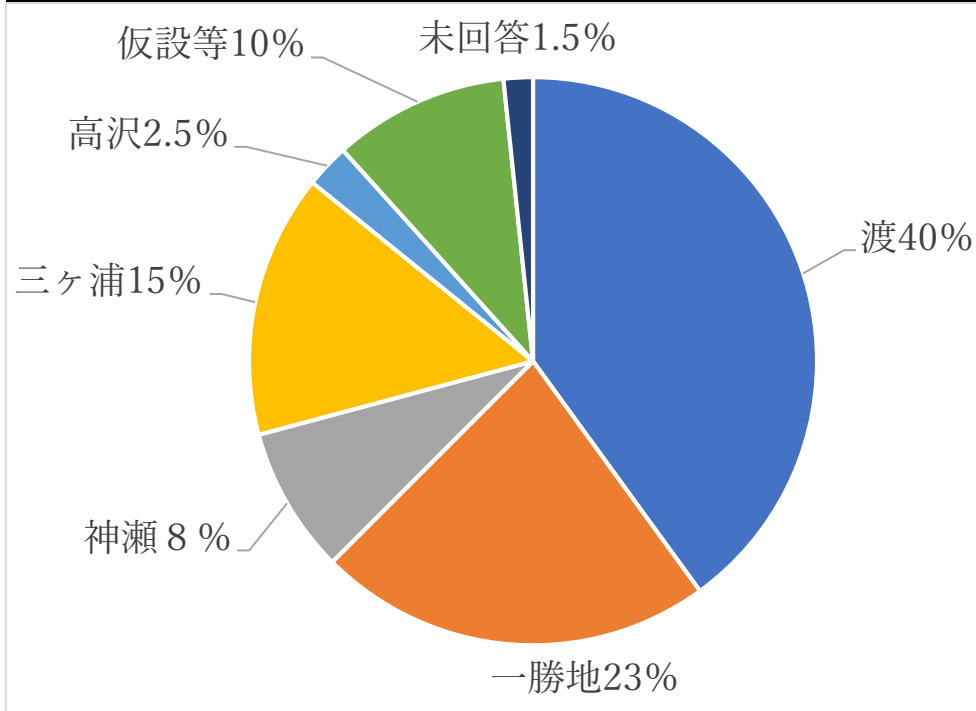
C 案①経費を節約できる②既存の校舎を活用してほしい

また、分離型校舎について①今後子供が増えていかない②人口が減少している③経費の節約が主な意見として寄せられました。

【保護者アンケート】回収率 92.3%(120/130)

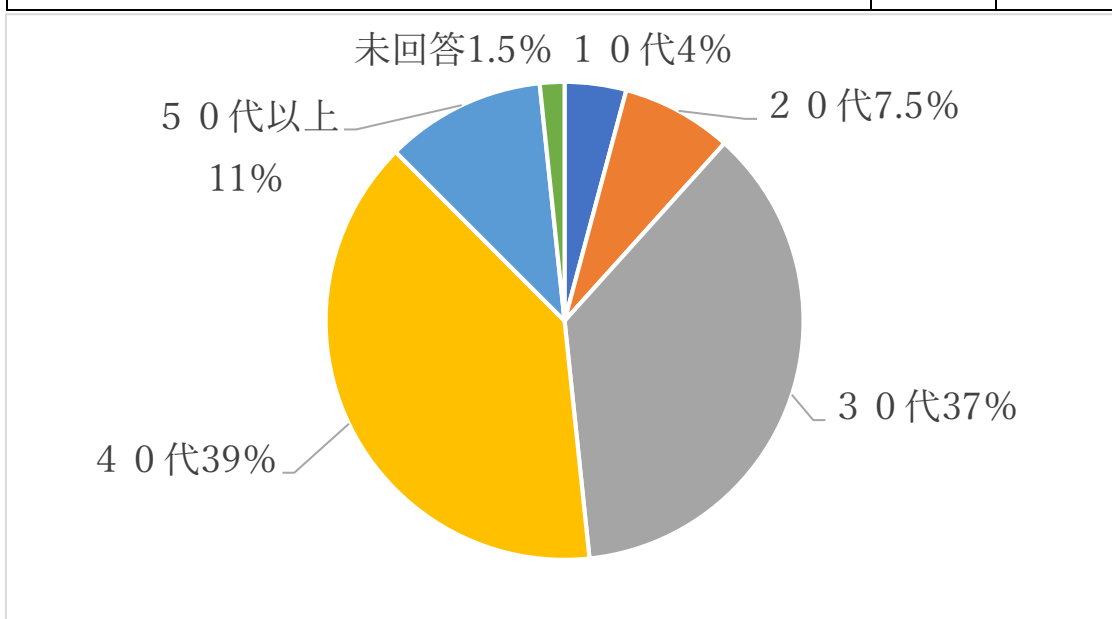
問1 お住まいの地域

| | | |
|-------|-------|------|
| ア 渡 | 48 人 | 40% |
| イ 一勝地 | 27 人 | 23% |
| ウ 神瀬 | 10 人 | 8% |
| エ 三ヶ浦 | 18 人 | 15% |
| オ 高沢 | 3 人 | 2.5% |
| カ 仮設等 | 12 人 | 10% |
| 未回答 | 2 人 | 1.5% |
| 計 | 120 人 | 100% |



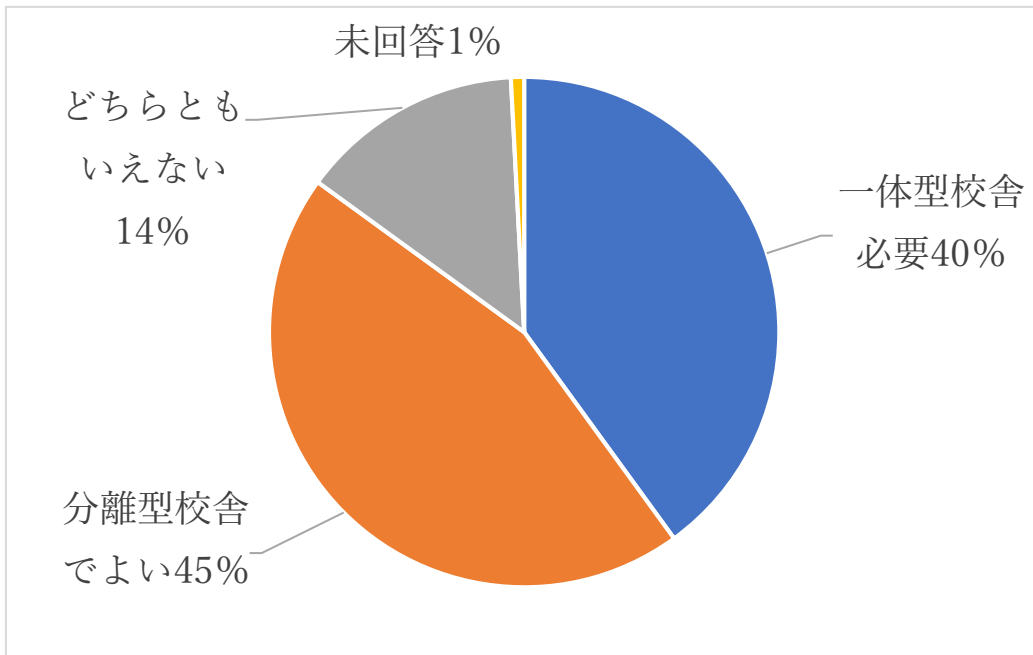
問2 該当する年齢

| | | |
|---------|------|------|
| ア 10代 | 5人 | 4% |
| イ 20代 | 9人 | 7.5% |
| ウ 30代 | 44人 | 37% |
| エ 40代 | 47人 | 39% |
| オ 50代以上 | 13人 | 11% |
| 未回答 | 2人 | 1.5% |
| 計 | 120人 | 100% |



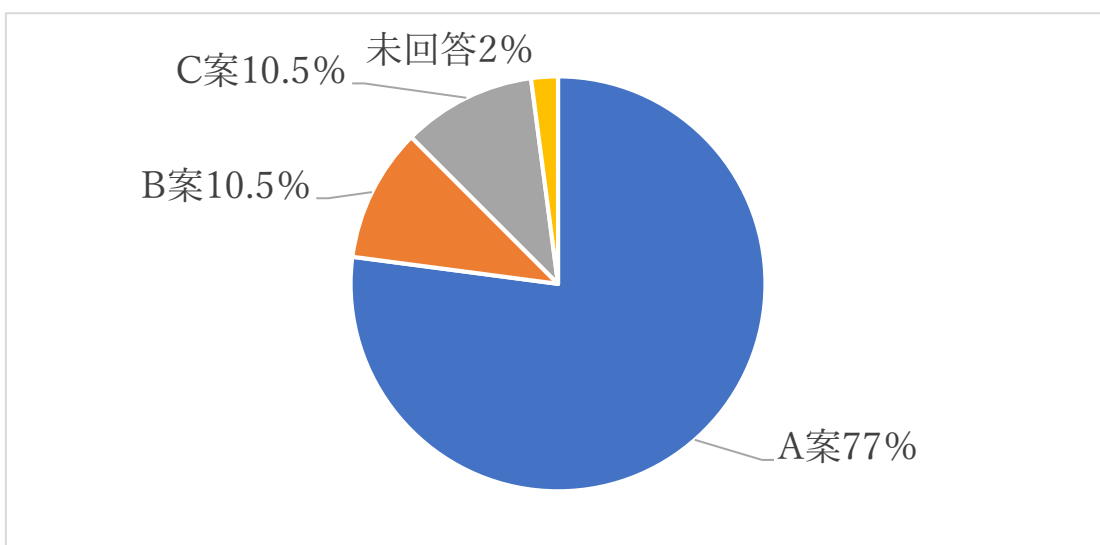
問4 一体型校舎建設について

| | | |
|-------------|------|------|
| ア 一体型の校舎は必要 | 48人 | 40% |
| イ 分離型の校舎でよい | 54人 | 45% |
| ウ どちらともいえない | 17人 | 14% |
| 未回答 | 1人 | 1% |
| 計 | 120人 | 100% |



問5 一体型校舎の建設場所

| | | |
|---------------------|-----|-------|
| ア A案(渡・運動公園に新築) | 37人 | 77% |
| イ B案(一勝地・球磨中を解体後新築) | 5人 | 10.5% |
| ウ C案(一勝地・球磨中を改修増築) | 5人 | 10.5% |
| 未回答 | 1人 | 2% |
| 計 | 48人 | 100% |



※問3は子供の学年についての設問のため、本集計には反映していない。

一体型校舎建設について寄せられた主な意見を紹介します。

A案 安全性が高く避難所にもなる

B案 村の中心である

C案 経費が節約できる

また、分離型校舎については、今後子供が増えていかないからという意見が多数を占めました。

☆アンケート結果を踏まえた今後の方針について☆

一体型校舎基本構想をはじめ、住民や保護者の皆様方のご意見、そしてアンケート結果を踏まえ総合的に判断した結果、村は安全性が確保できる学校建設予定地として、A案(渡・運動公園に新築)で一体型校舎建設を進めたい旨村議会に説明を行いました。しかしながら6月27日の臨時議会にて、A案に係る義務教育学校一体型校舎建設設計業務委託料に関する補正予算は、反対多数で否決となりました。

今後、文部科学省や熊本県と引き続き協議を行い、より良い教育活動が行えるよう環境整備に努めてまいります。